

博物館だより 2020年 夏号 ///

|葛飾区郷土と天文の博物館 | Katsushika City Museum

Contents

おうちなどで楽しもう!

かもしれない

博物館ウェブサイトのおもしろいコンテンツをご紹介!















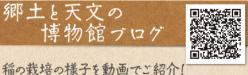


郷土と天文の博物館の今



おうちなどで楽しもう! し かもしれない 博物館ウェブサイトの おもしろいコンテンツをご紹介!

郷土と天文の 博物館ブログ



浮世絵、田植え、犬 "郷土"と"天文"の スキマ時間があり

のお伊勢参り、天文現象など、多彩な話題があがるのは 博物館ならでは。ブログの1つ1つは短いので、ちょっとした ましたら、ぜひ一度のぞいてみてください。

天文現象のわかり

「亀有」はもともと「亀無」がった!?

博物館前の田んぼの補植 を行いました。

博物館前の田んぽの補植を行いました。



地球に最も近 い満月(令和2年は4月8日)

「亀有」という地名の由来



やすい解説や情報を発信!

菖蒲園浮世絵ギャラリー2

美しい浮世絵を観賞しませんか?

江戸時代、犬が一匹で福島県から伊勢神宮まで旅をした!?

デジタル アーカイブ



収蔵資料の一部を 資料が出てくるか 閲覧できます。カテゴリー検索や詳細検索を使って、どんな 見てみませんか?

その他、これらのコーナーがあります。



花菖蒲を題材とした 浮世絵コレクションなどが じっくり観賞できます。



当館の天体望遠鏡で 撮影した葛飾から見た宇宙 の写真などを集めました。



特集を組んで 様々な資料をご紹介します。 お楽しみに!



星の講演会



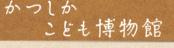
の記録



星や宇宙に関連す している講演会。 高い難しい事柄も、 身近に感じられて、

る各分野の第一線で活躍される研究者を講師に招き開催 聴講者からの質問と講師の回答を掲載しています。専門性の 比較的わかりやすい言葉で書かれているので、きっと少し 楽しめますよ。

星や宇宙に関するQ&Aがいっぱい!





クイズやパズルが あります。

親子でぜひ挑戦 してみてください。



2階郷土展示室の今 リニューアル・オープンに向け 只今準備中!

かつしかの地形と歴史を学べる 2つの模型装置が登場します。

昭和30年代の民家と 工場(再現)が建つ 「かつしかのくらし」エリア

2階郷土展示室の リニューアル・オープンは 11月を予定しています。

葛飾区地形模型

約6000年前に海水が関東平野へ 入り込む「縄文海進」がおき、その後 海水が少しずつ引き、河川が土砂を 運んで 平野を作っていきました。 葛飾区一帯が陸化するのは約2000 年前のことでした。

地形模型のベースは、平成3年 開館時の調査で作成した「葛飾区 周辺地形分類図」を、立体として表現 したものです。

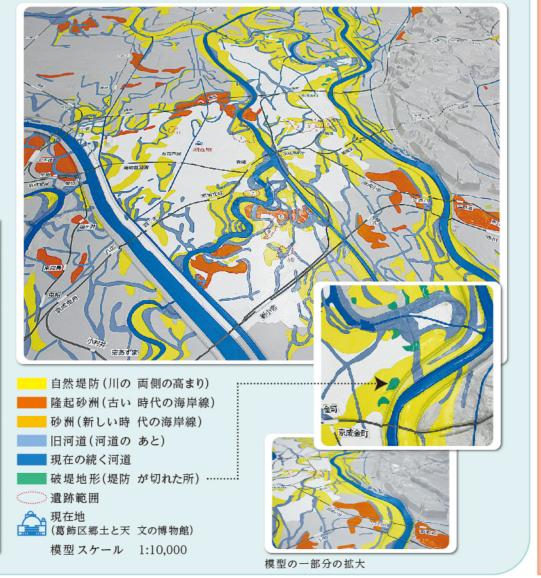
模型では現在と過去の河川、海岸 線だった名残りの隆起砂州、川が 洪水の度に土砂をためた高まりで ある自然堤防などを表現しました。 葛飾区のわずかな高まりをわかり やすくするため、模型の高低差(垂直 比)は実際の10倍で表現しています。 現在地と周辺との比較のため、鉄道 の路線が入っています。

地形模型は6月25日に完成し、 公開の日を待っています。



葛飾区周辺地形分類図





2 葛飾の村変遷テーブル

私たちが暮らす葛飾区にはさまざまな地名があります。 郷土と天文の博物館がある「白鳥」という町名は、住居 表示に関する法律の公布施行により、昭和41(1966)年 に誕生した地名です。一方「柴又」の起源は古く、養老5 (721)年に作成された「下総国葛飾郡大嶋郷戸籍」に 「嶋俣」と記録されている地名です。また「金町」や「奥戸」 など現在でも使用されている地名の多くは、江戸時代 以前の史料に確認することができます。

江戸時代に入ると、幕府の検地によって村境が決められ ていきます。また、土地の開発も進められ新田村が誕生 します。19世紀の天保年間、江戸幕府が作成した「新編 武蔵風土記稿 | には、1650年代に30あった村は、1830 年代には37に増えました。明治維新後も村は行政区画 の最小単位として使用されました。明治22(1889)年に は江戸時代からの村々が7つの町村に再編成されます。 さらに昭和7(1932)年にはこの7カ町村の行政範囲を 基に葛飾区が誕生します。

この変遷テーブルでは、現在からさかのぼって昭和7年、 明治22年、江戸時代の各地名の区画を追うことができます。



完成イメージ(完成時とは異なることがあります。)

改修前の展示室



After

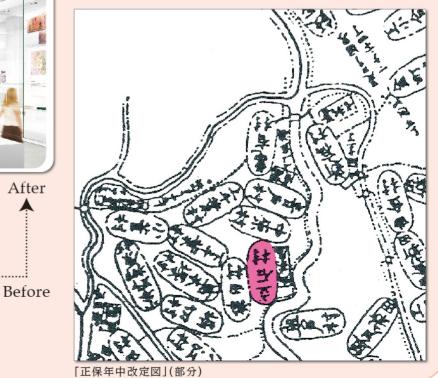
下千葉村 中原村

旧7カ町村を構成した江戸時代の村(部分)

今回の改修で

旧水元村

リニューアルするエリア



郷土も天文の博物館の今(令和2年8月13日現在)

新型コロナウイルスの感染防止のため長らく休館して いましたが、感染防止対策を講じ令和2年7月3日より開館 しました。感染防止のための色々な制限下で、お客様の ご協力をいただいての開館となっています。

ご利用方法などが通常と異なり事前予約が必要です。 ご不便をおかけしますが、事前に当博物館のウェブサイト をご覧いただき、最新情報をご確認の うえ、ご利用いただけますようお願いします。

1日も早く通常開館ができ、以前のようにいつでも自由に お越しいただける日が来ることを願っています。





葛飾区郷土と天文の博物館ご利用案内

午前9時~午後5時 開館時間

(金・土曜日は午後9時まで開館。ただし金・土曜日が祝日の場合、

午後5時に閉館。入館は閉館の30分前まで)

休館日 月曜日、第2・4火曜日、12月28日~31日、1月1日・4日 (月曜祝日は開館。火曜祝日は開館し翌平日休館)

入館料 大人 100円 小中学生 50円 幼児無料 (毎週土曜日は中学生以下無料。20人以上の団体は2割引)

プラネタリウム 小·中学生 100円 大人 350円 観覧料 幼児(座席を使う場合)50円

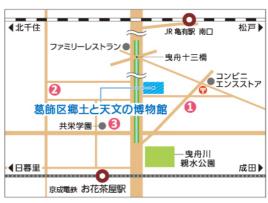
(毎週土曜日は中学生以下無料。20人以上の団体は2割引)

当面の間、ご使用および販売を中止しています。 年間 パスポート ※年間パスポートの臨時休館期間への対応についてなど

詳しくはウェブサイトをご覧ください。

郷土展示室(常設展示)は令和2年11月のリニューアル・オープンまで、ご見学できません。 改修に伴い、2階特別企画展示室および「かつしかのくらし」エリアも閉鎖しています。 なお、改修に伴う年間パスポートの有効期間の延長はございませんのでご了承ください。

アクセス



(電車) 京成電鉄 「お花茶屋」駅から徒歩8分 JR常磐線「亀有」駅から徒歩25分

しインボーかつしか(有71・有72系統)又は京成タウンバス(有70系統)で 「白鳥わかば公園」バス停下車 徒歩3分

(有71 金町駅南口〜亀有駅南口〜ウェルピアかつしか) (有72 亀有駅南口〜ウェルピアかつしか)

(有70 金町駅南口~亀有駅南口~ウェルピアかつしか 又は タウンバス車庫)

②京成タウンバス(有57系統)で「上千葉小学校」バス停下車徒歩5分

🔂 京成タウンバス (有57系統) で「共栄学園」 バス停下車 徒歩5分

亀有駅南口~葛飾区役所 又は タウンバス車庫)

博物館だより

葛飾区郷土と天文の博物館 発行

〒125-0063 東京都葛飾区白鳥3-25-1



